

社団法人 日本病院会 平成20年度 第8回定期常任理事会 議事抄録

日 時 平成20年11月15日(土) 13:00～17:00

会 場 社団法人 日本病院会 5階会議室

出席者 山本 修三 会長

池澤 康郎、佐藤 眞杉、堺 常雄、大井 利夫、宮崎 忠昭 各副会長
林 雅人、宮崎 瑞穂、石井 暎禧、梶原 優、齊藤 壽一、木村 壯介、末永 裕之、
松本 隆利、大道 道大、中島 豊爾、安藤 文英、宮崎 久義、須古 博信
各常任理事

柏戸 正英 監事

野口 正人 代議員会副議長

大道 學、奈良 昌治 両顧問

行天 良雄、高久 史麿、宇沢 弘文、久常 節子 各参与

宮下 正弘、藤原 秀臣、関口令安 各委員長

西村 昭男、三浦 将司、福田 浩三、福井 洋 各支部長

総勢 34名の出席

佐藤副会長の議事進行により会議に入った。

開会に際し山本会長から、政局が不安定であるが、本会の目的達成に向かった活動展開を図り諸問題への取り組みたい対応が必要とされる旨の挨拶。挨拶後、大井副会長が WHO-FIC の会議(インド・デリー)を終え無事帰国された旨の報告、また、福井順前常任理事の死亡叙位の伝達がなされた。

報告後、山本会長から、会議定足数として、定数 25 名中、出席 13 名、委任状 6 通、計 19 名(過半数 13 名)で会議が成立している旨の報告後、議事録署名人に中島 豊爾、大道 道大 両常任理事を選任し議案審議に入った。

〔承認事項〕

1. 会員の入退会について

前回の役員会後の会員移動として、正会員の入会 2 件、正会員の退会 2 件、賛助会員の入会 1 件、特別会員 A の入会 1 件について承認。

(正会員の入会 2 件)

①福島県・財団法人・太田総合病院附属太田西ノ内病院(会員名：堀江 孝至 院長)

②岐阜県・医療法人・大垣徳洲会病院(会員名：大橋 壯樹 院長)

(正会員の退会 2 件)

①千葉県・市町村・鋸南町国民健康保険病院(会員名：金親 正敏 院長)

②京都府・医療法人・大原記念病院(会員名：児玉 博之 理事長)

(賛助会員の入会 1 件)

①B 会員・東京都・首都医校(代表者：宮下 充正 校長)

(特別会員 A の入会 1 件)

①愛知県・医療法人尚仁会 名古屋ステーションクリニック(代表者：木下 水信 理事長)

11月15日現在、 正会員 2,657 会員
賛助会員 240 会員(A 会員 : 97、B 会員 102、D 会員 41)
特別会員 242 会員

2. 関係省庁および各団体からの依頼等について

下記依頼事項について審議した結果、依頼を承認した。

(継続：協力・後援)

- ①平成20年医師、歯科医師及び薬剤師の届出並びに調査依頼(厚生労働省)
- ②第5回ヘルシーソサエティ賞の後援
関連し、武田隆男顧問が受賞選出された旨の報告。

(継続：委員就任)

- ①プライバシーマーク審査委員会(医療情報システム開発センター)委員の就任依頼
・宮崎 忠昭 副会長
- ②予防行政のあり方に関する検討会(消防庁)委員の就任依頼
・村上 信乃 副会長

(新規：後援依頼)

- ①第1回^{めいおう}桜大学国際学群公開シンポジウムの後援依頼

3. 人間ドック健診施設機能評価認定施設の指定について

新規認定施設として、下記施設を承認。

(Ver1)

- ①兵庫県・財団法人京都工場保健会神戸健診クリニック
- ②愛知県・オリエンタルクリニック
- ③東京都・永沢クリニック
- ④神奈川県・東海大学医学部附属病院健診センター

(Ver2)

- ⑤福岡県・医療法人 親愛ステーションクリニック

【講演】「看護師の養成と確保」 社団法人 日本看護協会 久常 節子 会長による講演
看護師不足の問題点として、需要サイドでは、①看護師の役割拡大②在宅医療の需要が増大により看護師不足となっている。一方、供給の実態は、①学生の大学進学志向が高まり看護師養成所定員割れが生じている。専門科目の増加に伴い1科目あたりの教育時間の減少により看護師の質の低下にも波及している。②看護師の勤務条件の厳しさにより離職者が増大している現状を挙げ、看護師不足を解消するため、今後の看護師の養成のあり方、働き方を踏まえ早急に抜本的改革に取り組まなければならないと結んだ。講演後、出席者

と看護師不足の現状、対応、解決策等について意見交換を実施した。

〔協議事項〕

1. 当面の諸問題について

①平成 21 年度事業計画の策定について

前回の役員会で 21 年度事業計画策定の一環として来年度の事業活動を①喫緊の課題(今すぐ取り組み方向性等を明確にすべき課題)②短期的課題(来年度中に結論を出す課題)③長期的課題(複数年にわたって取り組んでゆく課題)に区分し意見提出を願った。取りまとめた意見を基に役員各位から意見拝聴を実施。取りまとめは、日本病院会として取り組むべき視点で行うこととした。

②診療行為に関連した死亡に係る死因究明等の在り方について

10 月 31 日(金)・11 月 10 日(月)に開催された検討会で第三次試案及び大綱案に関し、学会(日本麻酔科学会、日本産科婦人科学会、日本救急医学会)、関係団体からのヒアリングを実施している旨の概要報告後、出席者からの意見拝聴を実施した。本会としても意見を取りまとめの必要があると結んだ。

〔報告事項〕

1. 各委員会等の開催報告について

下記の各種委員会報告が実施された。

(1)救急医療委員会(10 月 27 日)

- ・平成 20 年度救急医療アンケート調査の進捗状況及び 19 年度の調査結果について 等

(2)第 2 回日本人間ドック学会創設 50 周年記念事業実行委員会(10 月 30 日)

- ・第 50 回学術大会/第 2 回国際会議プログラムについて
- ・記念式典について：21 年 9 月 3 日(水)17：00～を予定。
- ・記念祝賀会について：同上日の 17：40～を予定。 等

(3)第 2 回事務管理者委員会(10 月 30 日)

- ・診療報酬改定に関する緊急アンケート調査中間報告について：改めて報告書を作成するが、研修会時の参考資料として配布することとした。 等

(4)第 2 回医療の質を考えるセミナー(10 月 31 日)

- ・会場：済生会横浜市東部病院を会場に 85 名の参加者での開催報告。

(5)第 1 回病院経営管理者 編集委員会(10 月 31 日)

- ・資料一読とした。

(6)第 5 回診療情報管理士教育委員会・分類小委員会(10 月 31 日)

- ・教科書の改訂について・試験作問作業について

(7)診療情報管理課程通信教育・コーディング勉強会(10/18～11/9 開催分)

- ・15 教室、343 名の受講。

(8)日本診療録管理学会・倫理委員会(11 月 4 日)

- ・診療情報管理士業務指針WGの概要、方向、ポイントを再検討 等
- (9) 医療制度委員会(11月5日)
 - ・中医協(10/22、11/5)の開催概要報告 等
- (10) 第8回人間ドック施設認定小委員会/人間ドック健診施設機能評価委員会(11月6日)
 - ・人間ドック健診施設機能評価について、集団契約等の情報 等
- (11) 感染制御講習会(第2クール:11月8日~9日、460名の受講)
- (12) 第7回医療経済・税制委員会(11月11日)
 - ・今後の病院経営分析調査の方向性について 等
- (13) 診療報酬改定 費用状況調べについて
 - ・ITシステム委員会が平成20年度診療報酬改定対応として要した①メンテナンス費用②診療報酬改定、制度改定などへの対応費用③診療科の変更や看護体制などの院内体制変更による費用④リプレースにかかる費用 等について取りまとめた報告書を基に意見交換を実施。

2. 四病協関係について

下記諸会議の開催報告があり、了承された。

- (1) 第6回社会保障の財源問題を考える勉強会(拡大会)(10月29日)
 - ・吉川 洋 東京大学大学院経済学研究科教授による「社会保障制度の将来」と題しての講演報告。
- (2) 第6回医業経営・税制委員会(11月6日)
 - ・石井孝宜公認会計士より「公益法人制度改革と医療法人制度改革」についての講演を実施。
- (3) 第9回治療費未払問題検討委員会 作業部会(11月6日)
 - ・未収金発生防止マニュアルの作成について 等
- (4) 第8回医療保険・診療報酬委員会(11月7日)
 - ・中医協の開催報告(11/5)、・日病協・診療報酬実務者会議における各検討事項について 等
- (5) 第2回医療従事者対策委員会(11月14日)
 - ・看護師不足に関する要望書(案)の検討、・日病「医療機関に於ける関係職種間の役割分担実態調査」の報告 等

3. 中医協について

- ・11月5日(水) 総会:産科医療補償制度創設に係る診療報酬上の対応について
- ・11月5日(水) 第19回診療報酬改定結果検証部会:平成20年度診療報酬改定の結果の検証に伴う調査を今後実施する。
- ・11月7日(金) DPC評価分科会:調整係数の廃止に伴う新たな機能評価係数等の検討
- ・11月12日(水) DPC評価分科会:医療機関へのヒアリングを実施。

4. マッチング作業検討会の開催報告について

11月4日(火)の検討会では、インドネシア看護師・介護福祉士候補者の受入れに伴うマッチングの現状を基に来年度の改善として①施設情報の提供範囲②候補者情報の提供

の範囲③現地面接のあり方 等の(案)が示された。また、日・フィリピン経済連携協定に基づくフィリピン人看護師・介護福祉士候補者の受入れに関する指針が公示された旨の報告。

5. 診療行為に関連した死亡に係る死因究明等の在り方に関する検討会の開催報告について協議事項での対応とした。

6. WHOの諸会議開催報告について

下記要領で開催(インド・デリー)された会議報告。

諸会議への出席者は、山本会長、大井副会長。

①WHO-FIC ネットワーク会議：10月25日～31日・26ヶ国約90名の参加。

②WHO-PHI カンファレンス：11月3日～4日・20ヶ国65名の参加。

③第3回アジア・パシフィックネットワーク会議：11月5日・10ヶ国。

※第4回は2009年9月14日(月)～15日(火) 日本・浜松での開催。

④WHO 南東アジア地域事務局(SEARO)事務局長への表敬訪問：11月5日

7. アジア病院連盟理事会の開催報告について

11月12日(木)韓国・ソウルで開催された理事会報告として、2008年の決算報告、2009年予算(案)、AHF規約の一部改訂(理事会開催費用等)、AHFのインターネット・ウェブサイトの設置等が承認。

8. 第2回医師の団結を目指す委員会の開催報告について

10月30日(木)の開催報告として、勤務医の健康支援に関するプロジェクト委員会の設置、医師の団結に向けた具体的方策について検討。

9. ヘルシーソサエティ賞の受賞について

承認事項(第5回後援)に関連し、受賞選出報告がなされた。

・受賞選出者：武田 隆男 顧問

・授賞式：21年2月25日(水)・東京千代田区・帝国ホテル

すべての議案審議を終了し、日本病院会政治連盟会議に切り替えた。

以上